



令和6年5月10日発行

CONTENTS

No.81

予算審査特別委員長報告	2-3P
一般質問	4-8P
政務活動費	9P
議案の審議結果	10-11P

(写真：松代高校写真部)

空、
十日町



令和6年度 市の予算

一般会計

348億4,000万円

前年度対比 +6億3,500万円 (+1.9%)

一般会計 及び 特別会計

487億2,900万円

前年度対比 +7億7,310万円 (+1.6%)

		前年度対比	
国保	47億8,800万円	△1,900万円	(△ 0.4%)
診療所	3億4,100万円	+1億6,750万円	(+ 96.5%)
訪問看護	5,300万円	+800万円	(+ 17.8%)
後期	8億2,500万円	+1億700万円	(+ 14.9%)
介護	78億6,200万円	△1億2,500万円	(△ 1.6%)
温泉	2,000万円	△40万円	(△ 2.0%)
138億5,090万円		+1億3,810万円	(+ 1.0%)

令和6年度予算を可決

予算審査 特別委員長報告

令和6年度予算審査特別委員会に付託されました、議案第44号から議案第53号までの、各会計予算、合わせて計10件の審査結果は、原案可決であります。予算審査特別委員会、正副主査会議において、特に分科会から出された意見、要望について何点か申し上げます。市長、並びに行政当局におかれましては、市政運営に反映されますよう、強く要望するものであります。

■一般会計

歳入 財政基盤強化のために、ふるさと納税を中心とした歳入



予算審査特別委員長
高橋 俊一 議員

増加を目指す、とする目標設定に大いに期待いたします。魅力的な返礼品開発、情報発信強化制度活用促進など、多角的な取り組みを進めることで寄付額の増加を目指し、地域活性化の推進と持続可能な地域づくりの実現に向け、力強い取り組みを望みます。

総務費 マイナンバーカードの交付を促進するとともに、マイ

ナポータルを活用するなど、市独自の利便性が高まるような取り組みを望みます。また、マイナンバーカードと保険証が一体化されるため、市民へのより丁寧な説明に努められることを望みます。

民生費、衛生費 専門職の存在、役割は大きく、さまざまな問題が複雑化しているため、専門職を計画的に採用・配置し、業務に努めるよう要望します。また、専門職のスキルアップや窓口業務の対応研修等に定期的に参加し、業務レベル向上に努めるように要望します。

商工費 大地の芸術祭について、全国・世界中から、これまでにない勢いで来場者が訪れることが予想されますので、これまで培ったノウハウを最大限に活かし、リピーターや十日町・妻有



令和6年度一般会計予算採決の様子(3月25日)

ファンの獲得に努められるとともに、地域のまつりなどとの融合を図り、インバウンド観光等による地域経済の活性化に全力を注いでいただけるよう、強く希望します。

土木費 引き続き、各地域からの要望のある流雪溝、消雪パイプの検討と修理などの維持管理についても市民の声にこたえられるよう、また、「予防保全型の維持管理」への取り組みによって、さらなる時間・費用・人員の削減につながるよう希望します。



教育費 学区適正化検討事業に

ついて、中学校のあり方検討委員会からの提言がなされました。提言を踏まえた教育委員会としての今後の方針を速やかに示すとともに、より良い十日町市立中学校の創造と実現のため、地域住民や保護者の理解と協力が得られるよう十分に協議・調整をしながら、進められることを望みます。

競技力向上対策事業について、市内には県外大会や全国大会レベルで活躍できる児童生徒が数多く存在します。児童生徒にとっても大変に貴重な経験となる機会ですが、遠征費や宿泊費などの費用負担が大きく、参加を躊躇する児童生徒も少なくありません。参加機会の格差が生じないように、また保護者の負担軽減を図るためにも、経費の一



第1分科会（3月14日）



第2分科会（3月15日）

部を補助する制度の確立を望みます。さらに民間企業とも連携するなど、協賛やサポートを得る取り組みや、寄付金控除制度の活用を促進し、しっかりとしたサポート体制の構築を望みます。また、全国大会だけでなく、県大会より上位の大会へ参加する市民の交通費や宿泊費の負担軽減を見込んだ激励金の支給を望みます。

国民健康保険特別会計

国民健康保険税の収納率が高いこと、また、税率を5年間据え置いてきたことを評価します。所得に対する負担割合が、低所得者に対して重いものになっているため、保険税を減免する等、セーフティーネットの役割を発揮して格差是正に取り組むことを望みます。

介護保険特別会計

介護予防事業について、実態に即した計画となるよう、効果的な取り組みを望みます。また、市民から求められるような魅力的な介護予防事業の展開を望みます。特にフレイル予防の推進は多角的に行われるよう要望します。

企業会計

人口減少により水道の需要が落ち込み、厳しい経営状況は続きますが、ライフラインの確保のため、長期的な視点で計画的な設備更新事業を進められるよう求めます。

下水道事業会計について、下水道処理センターの改築については、困難さがついてまわることを思います。特に設備の更新について、長期的なビジョンを定め、慎重にかつ確実に進めていただくよう要望します。



第3分科会（3月20日）

新年度予算に対する 討 論



詳細は、3月定例会最終日の録画中継をご覧ください。



▼反対

市民の求める予算立てを

過去に実施された市民アンケート結果、1位「働く場を増やす」、2位「若者に魅力あるまちづくり」、3位「子育て・教育しやすいまちづくり」は、ここ数回で全く変わっていません。課題である人口減少に歯止めをかけ、豊かな市政状況を作り出すためには、アンケート結果を目的とする実効性のある施策や事業をしっかりと行うことです。目的達成には、今まで以上に無駄な支出は、徹底的に洗い出し削ること、思い切った財政投資を確実かつ、積極的に行うことが求められます。

●賛成

令和6年度予算に賛成

令和6年度の予算案は前年度に比べて増額し、地方債の減額

も見られます。市の財政は厳しい状況にありながらも、効率的な運営により健全な状態を維持しています。先日出された十日町市立中学校の在り方検討委員会の提言を基に、30年後の市の未来を見据え、教育や福祉、地域活性化などの各種施策を実行していただきたいと思っています。市民の生活向上と地域の発展が促進され、より良い十日町市の未来に繋がることを期待します。

▼反対

市民生活応援の予算に

家庭ごみ袋料金の値上げ等市民生活を圧迫する値上げが続く。物価高騰で暮らしが大変な時こそ暮らし応援、福祉向上に向かうべき。大地の芸術祭事業費の抑制を促すことを求む。農業では、再生産ができるほどの収益を保障する施策が重要。学区再編では、地域の歴史や伝統の継承等の教育課題と地域づくりを保護者、地域住民の意向に引き合せて丁寧な論議を重ねること。県立十日町病院の分娩機能充実のために県へ医師確保の働きかけを求める。水道料金引き上げに臨時交付金等の活用を望む。

（富井 春美 議員）

（滝沢 貞親 議員）

ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員個人が問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる唯一の機会です。今回は、9人が私たちの生活に関わることについて質問をしました。

質問議員	質問事項	ページ
小嶋 武夫	農業を誰もが認める十日町市の基幹産業へ	4
大嶋由紀子	明石の湯と入湯税に対して何う！	5
山口 康司	マイナンバーカード普及、コロナ感染症、今後の経済対策	5
滝沢 繁	農業に夢を生活に希望を	6
鈴木 祐一	大雪時の複合防災対策の強化と避難について	6

質問議員	質問事項	ページ
中 林 寛 暁	市民の意見が反映される雪まつりと部活動の地域移行	7
滝沢 貞 親	「明石の湯」の今後の運営方針などについて	7
鈴木 和 雄	人口減少に負けない持続可能な地域づくりに向けて	8
山家 悠 平	「走れ十日町」スポーツで十日町市の活性化を	8

質問 農業は十日町市の「基幹産業の一つ」である。しかし誰もが認める基幹産業とはなっていない。「魚沼産コシヒカリ」をはじめ、多くの農作物が昨年の異常気象により大きなダメージを受けた。不作の時でも収入が確保出来るような仕組みづくりが必要なのは、ふるさと納税の返礼品などにさらに取り入れるなり、規格外の作物でも加工品として価値を高める試みに取り組んでいくべきであるがいかがか。

答弁 農業は国土保全、食糧安全保障などの国策により、他の産業と比べて手厚い支援がなされている産業と考えています。国は自治体に対し概ね10年後の地域計画を策定するよう法制化しました。地域計画では生産性の向上や生産コストの削減に繋がる基盤整備の推進、スマート農業の普及、持続的な農業経営に向けての耕畜連携などを盛り込み、農業を担う者の後押しを考えています。生産者への指導では、十日町農業普及指導センターやJA魚沼と連携しベテラン農業者を講師に迎えた講座や園芸参入塾を開催しています。また販路の開拓は農業者もしくは経営者自身の判断で行っていくべきであり、行政はサポートする立場だと考えます。



農業を誰もが認める十日町市の基幹産業へ

小嶋 武夫 議員



農産物の高付加価値化の事例として、ブランド化した棚田米のネット販売や、サツマイモの栽培から加工・販売まで一貫で行う例、ふるさと納税の返礼品に農業体験付きの農産物を出品する例が挙げられます。加工品や新たな価値の付与により販路の拡大に繋げることが重要と考えており、引き続き関係課と連携し農畜産物加工を支援して参ります。なお県では昨今の日本食ブームから米の輸出強化に向けた動きがあり、市としても輸出拡大による農業者の所得向上を後押しできるよう情報収集に努めます。



ふるさと納税「とのおかまち応援寄附金」



明石の湯と 入湯税に対して伺う！

大嶋由紀子 議員



質問 ①明石の湯の総括及び指定管理者決定後の明石の湯について②指定管理の公募条件が今までより日数減、週休二日、年末年始休みで良いとしているが、どうということなのか？③公募したNPO法人越後妻有里山協働機構は温泉事業のプロではない。大地の芸術祭と温泉が連携できるのか？

答弁 ①令和4年12月以降、市民の代表である市議会議員の皆様と深く議論を交わした結果、明石の湯の継続が決定したことを重く受け止めています。そのため、運営継続に必要な方法を再検討し、改修工事等によって新たに加わる明石の湯の特色と可能性を生かし、積極的に発信することで新たな顧客を創造し、市内外の多くの皆様から親しまれる交流の場、憩いの場として、持続可能な運営に努めてまいりたいと考えています。②日数については、週末年始の営業については、できる限り多くの皆様からご利用いただけますように、指定管理者と改めて協議をしてまいりたいと考えています。③里山現代美術館とうまく連携

した中で、温泉の魅力をさらに高めるとともに、クロステンのOBを採用するなど、事業の継続性が保たれるように配慮されていると思います。子育て世代の皆さんに触れ合える、子供たちが楽しめる場所が明石の湯のエントランスの辺りにできることを、大いに期待しています。

質問 入湯税について、今年度は7800万円の見込みだが、税の見える化や、もっと温泉施設の維持・発展に貢献する使い方を検討できないか？
答弁 入湯税は法令により使い道が決められており、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てているところであります。

温泉施設をご利用の皆様へ

十日町市では、皆様から納税していただきました入湯税を次の事業の経費の一部に充てました。

1 令和4年度入湯税の税収 75,825千円 (25施設)

2 令和4年度入湯税の使途

事業名	使途
観光振興・誘客事業 (9,458千円)	観光誘客事業、雪国観光振興事業、七ツ釜観光施設整備事業、ふるさと会館施設整備事業
大地の芸術祭関連事業 (13,937千円)	大地の芸術祭一助経費、光の館修繕事業、大地の芸術祭受入対策事業、大地の芸術祭作品管理事業
環境衛生事業 (52,430千円)	ごみ処理施設メンテナンス事業

〔入湯税の税率〕 100円
日帰り 150円
宿泊 (1泊) 150円
なお、以下の方からは入湯税をいただいております。
・年齢12歳未満の方
・学校の教育上の行事またはクラブ活動等の合宿のため団体で宿泊し、入浴する方
・身体障害者手帳1～3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1～2級のいずれかを所持の方

十日町市総務部税務課

最新の入湯税額と使い道



マイナンバーカード普及、 コロナ感染症、今後の経済対策

山口康司 議員



質問 マイナンバーカードの所有者が増え、システムや自治体の体制が追い付かず、普及を急いだ弊害が出ている。トラブルへの対応策や今後の見通しは？

答弁 国の対策として、ひも付け誤りの総点検を実施し昨年12月に完了しました。顔認証マイナンバーカードは、昨年12月から暗証番号の設定や管理に不安のある方の負担軽減のために暗証番号を不要とした設定が可能となっています。マイナンバー保険証を持たない方については、健康保険証の廃止に伴い資格確認書が送付されます。安心してマイナンバー保険証に移行できるよう、引き続き国・県・医療機関と連携し、そのメリットや安全性を市民に周知します。

質問 コロナ感染症が第5類に移行したが、まだ先が見えない状況である。観光業、宿泊業、飲食店など小規模事業者が苦しんでいる中導入されたゼロ融資の返済が始まっているが、材料費、燃料費などあらゆるものが高騰している現状に市はどう対応していくのか？

答弁 市内での消費の拡大や事業所における長期的な固定費の削減の支援として、令和6年度にはプレミアム商品券発行事業、事業所省エネ化促進事業、

一般住宅の省エネリフォーム事業を実施予定です。加えて、新たに事業所における消融除雪の体制整備の支援事業や多くの方が利用する民間施設のバリアフリー化支援事業にも取り組む予定です。次に、ゼロゼロ融資については、市内の商工団体や金融機関から返済に当たったの相談などはないと聞いています。また、金融機関からは、並走支援型借換融資の提案など、事業者の資金繰りについて支援を行っているという注視し、市内の状況も見極めた中で必要な支援を検討します。



マイナンバーカード 大切に！



農業に夢を生活に希望を

滝沢 繁 議員



質問 昨年の干害でコシヒカリの品質低下に支援した訳であります。全く対象外という農家もありました。収量減は対象外、コシ以外は対象外、集荷業者には出荷者のみ、なのに法人は10アール2千円と不公平ではないですか。

答弁 当市のコシヒカリの1等米比率は13%まで低下しました。農業経営に対する災害の備えは農業者自身で備えるものですが、過去に例のない干害であつたことから、農地のひび割れ復旧支援、農業者への経営資金支援策にも取り組みました。また、特例として等級低下により収入減となつた農業者に、対し追加支援を行いました。なお、法人に対しては、出荷が年度内に完了しないため、面積当たりでの一律支援としました。

質問 農家が減っている。農家の親父が子供に農家を継がせる、儲かる農業が必要。支援を望むがいかか。

答弁 農業者への支援については、多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払制度の事務説明会などを通じて補助制度の周知を図りたいと考えます。有機野菜の支援では、市内で安定的に栽培され、適正な価格で調達が可能となれば、学校給食での利用促進を行



いたいと思っております。また、独自認証制度などにはこだわらず有機栽培をはじめ農産物の付加価値向上に向けた生産体制を組織し取り組む農業者には、積極的な支援をしたいと考えております。

質問 少雪時の保安要員の待遇改善が必要だ。出来高支払いではなく、生活を保障する対価が必要ではないか。

答弁 高齢者住宅の見守りや危険個所の巡回は県も補助対象として認めており、作業実績に基づいてお支払いしています。また、毎年12月に参集いただき、現場の声を聞く機会を持っています。



大雪時の複合防災対策の強化と避難について

鈴木 祐一 議員

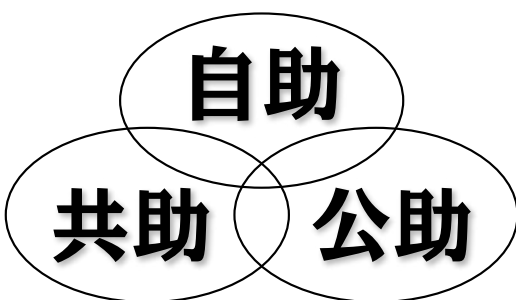


質問 令和6年元日に発生した能登半島大地震を経て、大雪と地震が複合した場合の地域に合った防災計画や防災強化が重要と考えますが、当市ではどのように考えていますか。

答弁 冬期間の地震と大雪の複合災害への備えは非常に重要であるため、十日町市地域防災計画の中に、積雪期の地震災害予防計画を定めています。本計画に沿って防災知識の普及や、道路除雪体制の強化、克雪施設の整備など、総合的な対策を進めています。災害の備えは、自助、共助、公助の力をそれぞれ高め、協調、補完し合う中で進めることが肝要です。市民や関係団体、関係機関の皆さまとしっかりと連携する中で、複合災害への総合的な備えを進めてまいります。

質問 当市において、今後起こりえる災害について、被害をどの位に想定しているかお尋ねします。

答弁 新潟県が行った、新潟県地震災害想定調査のシミュレーションでは、強風が吹いている冬の深夜に、十日町断層帯西部において最大震度7の地震が発生した場合、市内では約4千6百人の人的被害と、住家、非住家を合わせて約1万2千棟の建物被害が発生す



家族の避難計画も大切です

るという試算が示されています。
質問 冬期間の地震で電力を失った場合、要支援者等の寒さの対策として他の地域への避難は有効と考えます。この避難についてはどうお考えですか。
答弁 他地域への避難を具体的に進める準備をしていることはありませんが、障がいを持つ人や高齢者は、住み慣れた環境から離れることや避難先で十分な支援が受けられるのかどうか不安等をお持ちだと思えますので、まずは避難先でどのような形で支援者を確保していくか、そういったところを検討していくべきと考えています。



市民の意見が反映される雪まつりと部活動の地域移行

中林 寛 議員



質問 十日町雪まつり実行委員会が市民の意見が反映された雪まつりの構築をする場所ではなく、事務局が作ったものを伝えるだけの実行委員会となっている。市民が自ら楽しみ、率先して取り組む雪まつりを作り上げるためには実行委員会の見直しが必要なのは、**答弁** 実行委員会の見直しについては、第73回のときに実行委員会で協議を行い、今の体制となったところです。その背景としては、各ひろばの代表者や関係者の声を反映でき、実務的・実働的に動いている方々を選定してきたことがあります。今後もさまざまな関係者にお諮りし、実行委員会の構成についても、必要に応じて検討してまいります。

質問 教員の働き方改革から、休日部活動の地域移行となったのは、地域が選んだものではなく、国の方針によるもの。国や県に強く支援を要望することが必要と考えるが。

答弁 令和3年度から学校部活動に代わる地域クラブ活動の実施について関係団体と協議を進めてまいりました。今年度から陸上競技、バスケットボール、ソフトテニスの3種目の試行的な取組を始めたところであり、会場の確

保や参加者負担の軽減に向け、国、県の補助事業を活用しながら支援を行っています。これにより、生徒の参加しやすい環境づくりを進めています。各クラブの活動に対しては、指導者謝金や施設使用料などへの支援を行っており、令和6年度も引き続き参加者の負担軽減を図っていきたいと考えています。なお、クラブに対する運営支援の補助金については、毎年、北信越市長会を通じて、国に対し支援継続をお願いしています。



第74回十日町雪まつり 雪の芸術展
本町一丁目四区合同作品



「明石の湯」の今後の運営方針などについて

滝沢 貞 議員



質問 「明石の湯」の営業継続が決まり、今後指定管理者が選定されるが、指定管理料や運営方針など主要な事項が市民へ周知されていない。これに関連する以下の内容について伺います。
①賛成条件の附帯決議の進捗状況②予定される指定管理者と委託条件③市民が求める「明石の湯」の姿④現在の運営状態は、利用者目線でのものでないことや、過日発表の「レジオネラ菌」対応など、業務委託（指定管理）先を変更する必要があるのか。

答弁 ①附帯決議について、4項目のうち、1つ目から3つ目の項目につきましては、施設改修の中で既に対応しております。また、4つ目の項目につきましても、収益の改善に取り組

み、持続的な運営を行っていく所存です。②指定管理者の募集要項及び業務仕様書で条件を提示し、それに基づく応募、審査を経て、本定例会へ指定管理者の指定議案を上程させていただいております。③維持管理コストの徹底的な検証に基づき経営改善を行っていくとともに、大地の芸術祭の発信力を生かした企画等により、新たな顧客を創造し、特色ある温浴施設として持続可能な運営を行ってまいりたいと思

っています。④レジオネラ菌に関しては、市長としても本当に申し訳ないことと思っており、まずは衛生面の管理をしっかりしていただきたいということで、今の立場でもしっかりと私も指示をしておりますし、また指定管理者としており確認した上で契約したいと思っています。私は指定管理者に手を挙げてくれたNPO法人里山協働機構のノウハウに大いに期待しています。愛情を持って、そしてよりたくさんの方々の皆様からさすがだねと言ってもらえるような運営をしてまいりますので、是非ご理解いただきたいと思います。

「明石の湯」営業

利用者目線をお願いします！





人口減少に負けない持続可能な地域づくりに向けて

鈴木和雄 議員



質問 私達にとっての10年先20年先、そして30年先は、人口規模でなく一人一人の幸せな暮らしがそこにあることです。要は、安心感を与えるのは行政の責務であり、公共施設等総合管理計画は安心感を与える施設として運用することではないか。

答弁 巨費を投じて建設した公共施設を取り壊すのか、別の行政需要のために生かすのかというのは非常に大事な点だと考えております。新潟県においても県立高校・病院などの改廃の話が出ている中、その後の対応について市民に安心感を与えたうえで進めなければならぬと肝に銘じたところです。市の公共施設の整理は大きな課題だと考えておりますので、市民の皆さんからしっかりと安心感を持つていただきながら進めていくことが大事だと痛感しているところです。

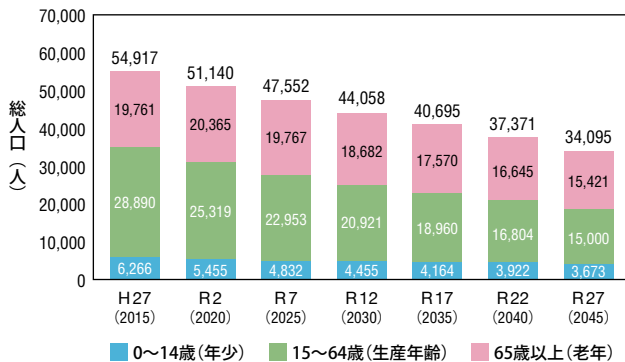
質問 確かに人口が減る、子ども達も少なくなることは寂しいことですが、不安感を与えるような政策は厳に慎むべきです。むしろ安心して住み続けられるまちづくりに力を注ぐべきでないか。

答弁 当市は面積が広く、住居可能な集落が点在しており、近隣市町村と比べても行政コストの効率化という面で

違いがあります。十日町市の特徴をしっかりと踏まえた中で、市内の各公共施設や機能をどのようにしていくかが大事であると考えております。また、それぞれの地域課題やお困り事に対応していくために、各支所と本庁の企画部門と連携しながら対策を講じ、そのための予算化も行っております。

当市は、過疎高齢化の先進地でありますが、他の自治体の参考になるような取り組みを熟慮の上、決定し、実行して参ります。

本市の独自推計の年齢区分別人口の推移



出典 第2期 十日町市人口ビジョン(令和元年12月)



「走れ十日町」スポーツで十日町市の活性化を

山家悠平 議員



質問 スポーツイベントへの市からの支援状況はどのようなものか?

答弁 開催案内や参加者募集を、市報や市のホームページなどで行っており、今後も効果的な発信方法を検討していきたいと考えています。また、イベントの中には市職員がスタッフとして運営を支えているものもあります。

質問 秋に新米マラソンを開催してはどうか?

答弁 9月にはツールド妻有、10月にはロ・マン24inまつだい24時間耐久リレーマラソンがあります。これ以外にも市民の方が主体となったマラソンイベントなどの各種スポーツイベントが開催されております。新米マラソンにつきましても、当市の魅力を生かしたイベントとして開催される方がおられれば、積極的に応援してまいりたいと考えています。

質問 学校教育にもっと運動を取り入れてはどうか?

答弁 学校の体育授業の中で、子どもたちが生涯に渡り運動やスポーツを通して、健康づくりや体力づくりに取り組んでいくような学習を行っています。子どもたちに、運動への親しみや運動の楽しさをしっかりと伝えていきたい

と考えています。

質問 十日町市を走るまち、運動するまちとして売り出してはどうか?

答弁 平成18年にスポーツ健康都市宣言を行い、その趣旨を踏まえたスポーツ推進計画を策定し、スポーツや運動を推進してまいりました。今後も誰でも参加できるスポーツ環境の充実を図り、マラソンなど走る競技をはじめとして、スポーツや運動の普及推進に努めてまいります。



イリヤ&エミリア・カバコフ「棚田」を背に走るまつだいトレイルランの参加者たち

報告します!

令和5年度 政務活動費執行状況報告

政務活動費は、十日町市議会議員の調査研究に必要な経費の一部として、十日町市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、交付申請を行った会派※に対し市から交付されます。会派に所属する議員1人につき年額15万円を、人数分一括で交付し、残金が生じた場合は市へ返還されます。 ※所属議員1人の場合も含む。

令和5年度

(単位: 円)

会 派		かがやき 6 人	令和の風 5 人	新 成 会 4 人	日本共産党 十日町市議団 3 人	伸 暢 3 人	みつわ 3 人	合 計
項 目								
当 初 交 付 金 額		900,000	750,000	600,000	450,000	450,000	450,000	3,600,000
支 出	調 査 研 究 費	744,080	733,300	545,149	73,268	322,075	204,839	2,622,711
	研 修 費	142,720	15,080		36,272	126,425	113,427	433,924
	広 報 費							0
	広 聴 費						7,775	7,775
	要 請・陳 情 活 動 費							0
	会 議 費							0
	資 料 作 成 費				60,563			60,563
	資 料 購 入 費	13,200			5,280		90,270	108,750
	人 件 費							0
	事 務 所 費							0
合 計		900,000	748,380	545,149	175,383	448,500	416,311	3,233,723
残 額 (返還額)		0	1,620	54,851	274,617	1,500	33,689	366,277

【政務活動費使途基準】

項 目	内 容
調 査 研 究 費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研 修 費	会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会への参加に要する経費
広 報 費	会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
広 聴 費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要 請・陳 情 活 動 費	会派が要請及び陳情活動を行うために必要な経費
会 議 費	会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費
資 料 作 成 費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資 料 購 入 費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人 件 費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事 務 所 費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

政務活動費による活動の一部を紹介します。

※政務活動費を申請した会派は、議会だより79号をご覧ください。

伸 暢 (しんちょう)

会派「伸暢」では、まず7月に、「佐渡島金山遺跡」をユネスコから世界文化遺産に登録してもらうよう、世界的に働きかけている佐渡市に向かいました。

すでに政府が一度推薦していましたが、西三川砂金山の導水路跡の記述を巡る不備をユネスコから指摘されていたことから、審査が先送りされており、万全を期しての再推薦に向かっていると伺いました。私たちもすでに西三川砂金山や佐渡奉行所などを視察はしていましたが、見た目だけではない、いくつもの厳しい評価基準があることを知り、十日町市の国宝や日本遺産を、より磨きをかけて発信するべきだと再確認しました。

十一月には、十日町市と同じように縄文時代に関する博物館がたくさんある北陸での視察です。福井県若狭町の「若狭三方縄文博物館」、年縞・縄文フィールドミュージアムマップ、石川県金沢市の「21世紀美術館」、能登町の「真協遺跡縄文館」を当市の歴史文化と比べながら堪能しました。どこも大きな感銘を受けましたが、最後に訪れた能登町は、そのひと月半後に大地震に見舞われたことで大変危惧していました。その後、「真協遺跡縄文館」の屋外に再現されていた縄文時代の竪穴式住居が無傷だったことが分り、少しはほっとしながらも、縄文技術の確かさに改めて驚かされました。



石川県能登町「真協遺跡縄文館」にて



佐渡市にて

「みつわ」は、嶋村真友子議員、小林正夫議員、滝沢貞親議員の3名が、前期2年間無会派でしたが、それぞれ会派の大切さを実感して、能動的な活動を行うために令和5年4月に組んだ会派です。それぞれ主張は違いますが、目的とする課題には積極的に取り組むことを趣旨としています。

今年度の主な活動は、安芸高田市及び倉敷市への行政視察と、3議員の各居住地域（松之山・川西中屋敷・高山）で開催した「地域懇談会」です。

今、メディア注目の安芸高田市では、「市民アンケート」について、倉敷市では「広域DX（デジタルトランスフォーメーション）」について、それぞれ学んできました。また3地域での懇談会では、各地域の抱える課題（地域活性化・義務教育・地域自治組織）について、地元の人や小中学校教員など、多くの皆さんから話を聞かせていただきました。



安芸高田市 総務部長、秘書広報課の皆さんと



倉敷市議場にて

3月定例会 議決結果

議案番号等	件 名	付託委員会	採決状況	議決結果
市長提案	1 専決処分の承認（令和5年度十日町市一般会計補正予算（第11号））	—	全員賛成	承認
	2 教育長の任命（渡辺 正範〈わたなべ まさのり〉氏）	—	賛成多数（投票）	同意
	3 教育委員会委員の任命（廣田 公男〈ひろた きみお〉氏）	—	全員賛成（投票）	同意
	4 農業委員会委員の任命（近藤 元〈こんどう はじめ〉氏）	—	全員賛成	同意
	5 十日町市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定	—	全員賛成	原案可決
	6 十日町市発達支援センター条例の一部を改正する条例制定	—	全員賛成	原案可決
	7 十日町市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定	—	全員賛成	原案可決
	8 十日町市上下水道給水条例及び十日町市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定	—	全員賛成	原案可決
	9 十日町市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定	総務文教	全員賛成	原案可決
	10 十日町市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定	総務文教	全員賛成	原案可決
	11 十日町市公民館条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	12 十日町市松代総合センター条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	13 十日町市松之山自然休養村センター条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	14 十日町市就業改善センター条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	15 十日町市千手中央コミュニティセンター条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	16 十日町情報館条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	17 十日町市越後妻有文化ホール条例の一部を改正する条例制定	総務文教	賛成多数	原案可決
	18 十日町市企業設置奨励条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	19 十日町市企業投資促進条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	20 指定管理者の指定（越後妻有交流館 越後妻有里山現代美術館）	産業建設	賛成多数	原案可決
	21 指定管理者の指定（越後妻有交流館 明石の湯）	産業建設	賛成多数	原案可決
	22 指定管理者の指定（清津倉庫美術館）	産業建設	賛成多数	原案可決
	23 指定管理者の指定（奴奈川キャンパス）	産業建設	賛成多数	原案可決
	24 指定管理者の指定（清水ミュージアム）	産業建設	賛成多数	原案可決
	25 十日町市儀明・寺田辺地総合整備計画の策定	産業建設	全員賛成	原案可決
	26 十日町市竹所・星峠辺地総合整備計画の策定	産業建設	全員賛成	原案可決

議案番号等		件名	付託委員会	採決状況	議決結果
市 長 提 出 議 案	27	十日町市道路占用料条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	28	十日町市まちなかステージ条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	29	十日町市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	30	十日町市簡易水道及び小規模水道給水条例の一部を改正する条例制定	産業建設	全員賛成	原案可決
	31	十日町市手数料条例の一部を改正する条例制定	厚生	全員賛成	原案可決
	32	十日町市介護保険条例の一部を改正する条例制定	厚生	賛成多数	原案可決
	33	十日町市川西福祉センター条例を廃止する条例制定	厚生	全員賛成	原案可決
	34	十日町市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定	厚生	全員賛成	原案可決
	35	令和5年度十日町市一般会計補正予算（第12号）	—	全員賛成	原案可決
	36	令和5年度十日町市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	—	全員賛成	原案可決
	37	令和5年度十日町市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第4号）	—	全員賛成	原案可決
	38	令和5年度十日町市訪問看護事業特別会計補正予算（第3号）	—	全員賛成	原案可決
	39	令和5年度十日町市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	—	全員賛成	原案可決
	40	令和5年度十日町市介護保険特別会計補正予算（第4号）	—	全員賛成	原案可決
	41	令和5年度十日町市水道事業会計補正予算（第4号）	—	全員賛成	原案可決
	42	令和5年度十日町市簡易水道事業会計補正予算（第4号）	—	全員賛成	原案可決
	43	令和5年度十日町市下水道事業会計補正予算（第4号）	—	全員賛成	原案可決
	44	令和6年度十日町市一般会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	45	令和6年度十日町市国民健康保険特別会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	46	令和6年度十日町市国民健康保険診療所特別会計予算	予算審査特別	全員賛成	原案可決
	47	令和6年度十日町市訪問看護事業特別会計予算	予算審査特別	全員賛成	原案可決
	48	令和6年度十日町市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	49	令和6年度十日町市介護保険特別会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	50	令和6年度十日町市松之山温泉配湯事業特別会計予算	予算審査特別	全員賛成	原案可決
	51	令和6年度十日町市水道事業会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	52	令和6年度十日町市簡易水道事業会計予算	予算審査特別	賛成多数	原案可決
	53	令和6年度十日町市下水道事業会計予算	予算審査特別	全員賛成	原案可決
	54	十日町市税条例の一部を改正する条例制定	—	全員賛成	原案可決
	55	令和5年度十日町市一般会計補正予算（第13号）	—	全員賛成	原案可決
議会提出議案	1	閉会中の継続調査の申し出	—	全員賛成	原案可決
	2	議員派遣	—	全員賛成	原案可決

賛否等の状況 賛否が分かれた議案のうち、起立採決等により個々の賛否が明らかな議案について掲載。（○：賛成、×：反対、－：欠席）
※鈴木一郎議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

議案番号等	議決結果	賛成	反対	かがやき					伸暢 しん ちやう			令和の風					日本共産党 十日町市議団			新成会 しん せい かい				みつわ			無会派
				村山達也	富井高志	水落静子	関口立之	山家悠平	高橋俊一	鈴木祐一	吉村重敏	根津年夫	山口康司	星名大輔	大嶋由紀子	遠田延雄	鈴木和雄	滝沢繁	富井春美	福崎哲也	中林寛暁	宮沢幸子	小嶋武夫	小林正夫	滝沢貞親	嶋村真友子	鈴木郎
11	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
12	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
13	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
14	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
15	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
16	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
17	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
20	原案可決	20	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※		
21	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
22	原案可決	20	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※		
23	原案可決	20	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※		
24	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
32	原案可決	20	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※		
44	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
45	原案可決	22	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	※		
48	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
49	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
51	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		
52	原案可決	19	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	※		

「議会だより」表紙写真協力に対する感謝状贈呈式を行いました



ご協力ありがとうございます

十日町高等学校、十日町高等学校松之山分校、
十日町総合高等学校、松代高等学校

市議会広報紙「議会だより」では、平成27年7月発行の第45号から、若者に政治への関心を持ってもらうきっかけとするため、表紙の写真を市内4校の高等学校写真部又は生徒会から提供いただいています。

このたび、「議会だより」表紙に作品を提供いただき、議会広報活動に貢献された感謝の意を表し、2月23日に高等学校の皆さんに感謝状を贈呈しました。

令和6年2月23日から25日に情報館にて開催した「高校生が見た とおかまち」と題した表紙写真展には、多くの皆さまからご来場いただき、大変ありがとうございました。ご来場いただいた皆さまから頂いた感想を一部紹介します。

- ・どの写真もこの町らしさをうまく写真に収めていて素敵でした。
- ・写真をみてほっとさせていただきました。
- ・新たな発見があり楽しい写真でした!!
- ・皆さんが社会人になったとき、写真とどんな関わりを持っているのが楽しみです。

ラジオ「FMとおかまち」(78.3MHz)で 一般質問を放送しています!

一般質問をした当日、夕方7時から放送していますので、ぜひお聴きください。

インターネットで 本会議の様子を配信しています!



本会議の模様を生中継・録画中継しています。ホームページからアクセスしてください。スマートフォン、タブレットでも!

十日町市議会

検索



市議会の詳しい情報は、
十日町市議会のホームページを
ご覧ください



表紙写真について

今号の表紙は松代高校の作品です。

松代高校写真部



松代高校写真部は部員が少ないので、マイペースに部活動を楽しんでいます。みんなで一緒にカメラを勉強していきたいと思います。

あとがき

新年度を迎え、新たな目標へ向かうと共に想像との違いに戸惑いも感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回(令和6年第1回定例会)の定例会は、十日町市の予算審査が主な議題の定例会でした。三つの分科会の主査報告各議員がそれぞれの観点から質問など議論を交わし審議されました。賛成・反対討論は議員の見せ場と言われる方もいらっしゃると思います。どの議員がどんな立場で討論しているのか、是非皆さんにもご覧いただきたいと思っています。

(中林寛暁)

【お問い合わせ】

十日町市議会事務局

〒948-8501

十日町市千歳町3丁目3番地
市役所本庁舎3階

電話 025-757-3119

FAX 025-757-5999